



週報

WEEKLY REPORT 2024-2025



事務所 三重県伊賀市西明寺2756-104 ヒルホテルサンピア伊賀内
TEL 0595-24-4650 FAX 0595-24-4656

例会 毎週木曜日 12:30点鐘 第3・第5週例会 18:00点鐘
ヒルホテルサンピア伊賀 TEL 0595-24-7000

2055No.26

URL: <http://www.ict.ne.jp/~u-eastrc/> e-mail: u-eastrc@ict.ne.jp

本日の例会 夜間例会

第2056回 2025年2月20日(木)

開会点鐘 18:00

ロータリーソング『四つのテスト』・歌唱指導『春よ、来い』

誕生月のお祝い

出席報告

会長の時間

幹事報告

ニコニコボックスの報告

委員会報告・同好会報告

職業奉仕四つの反省

本日の行事 福川会員『年男放談』

閉会点鐘 19:00

前回の例会

第2055回 2025年2月13日(木)

開会点鐘 12:30

ロータリーソング『我らの生業』・歌唱指導『サボテンの花』

食事の時間

出席報告

会長の時間・幹事報告

ニコニコボックスの報告

委員会・同好会報告

本日の行事

年男放談(岡田会員)

会員増強セミナー報告(伊藤会員)

閉会点鐘 13:30

出席報告

岡田出席委員長

正会員37名 欠席8名

(内免除者3名)

出席率 86.4%



会長の時間 鈴木副会長

先週の最強寒波大丈夫でしたか？

時事ネタを探しました。

- ・埼玉県 の 陥没 の 件
- ・アメリカ大統領の権力の件



幹事報告 山森幹事

- ・国際ロータリー青少年交換夏季派遣の報告
- ・手帳購入申し込みの連絡



ニコニコボックスの報告 瀧山委員長 『人生初の花粉症になりました。』

山森幹事・・・岡田さん、伊藤さん卓話宜しくお話しします。

木津会員・・・東さん、大変ですね。

中井会員・・・寒いですね。岡田さん、伊藤さん卓話宜しく。

鈴木会員、南会員、中村会員、中西会員、神崎会員・・・伊藤さん、岡田さん卓話宜しく。

長谷川会員・・・岡田君、本日の年男放談ヨロシク。宮田さんお帰りなさい。

宮田会員・・・長い間お休み頂いて申し訳ありません。これから毎週参加します。

出後会員、子日会員、宮岡会員・・・岡田さん、伊藤さん卓話よろしくお話しします。

中里会員、平井会員、樋口会員・・・岡田さん、年男放談楽しみにしています。

栗本会員・・・年男放談並びに会員増強セミナー報告楽しみにしています。

伊藤会員・・・会員増強卓話です。よろしくお話しいたします。

西会員・・・ホーム例会欠席のお詫び

神戸会員・・・早退のお詫び・



本日の行事 会員増強セミナーの報告 伊藤会員



委員会報告

奉仕部門 青少年育成委員長

西口会員

・ロータリーカップサッカー大会の連絡

委員会報告

直前幹事

西口会員

年報発行のご案内

年男放談～還暦を迎えて～ 岡田会員

皆さん、こんにちは。岡田です。今回、卓話のお時間をいただきありがとうございます。とうとう私も「還暦」と呼ばれる年を迎えました。ここで、改めてこの「還暦」という言葉を調べてみました。

ウィキペディアでは

「還暦とは干支（十干十二支・じっかんじゅうにし）が一巡し誕生年の干支に還る（かえる）こと。誕生年に60を加えた年、つまり数え61歳（満60歳）。人の年齢を表す場合が多い。

年祝い（算賀・賀の祝い）をする場合が多いが、厄払い儀礼を行う場合もある。華甲（かこう）・本卦還り（ほんけがえり）とも表現する。」

とあります。概要として

「赤ちゃんに還るという意味と捉え、赤を基調とするお祝いを行う風習がある。魔除けのため赤色産着が以前は使われていたので日本における還暦祝いでは「出生時に還る」という意味で赤色の衣服（頭巾やちゃんちゃんこなど）を本人に贈る場合がある。

長生きを祝う賀寿について、本来は数え年で祝うものとされたが、還暦以外は満年齢で置き替えて祝うことが多くなってきたとされる。一方で年齢のお祝いとして、数え年、満年齢のいずれでも差支えないとするものもある。地域によっても習慣は異なる。

ちなみに数え31歳を半還暦（はんかんれき）・数え121歳を大還暦（だいかんれき）と表現する」

と書かれています。「半還暦」や「大還暦」という言葉は今回はじめて知りました。私は現在、高齢者福祉の仕事をしています。高齢者福祉の職業柄、いままでたくさん的高齢者の方とお会いする機会がありましたが、さすがに大還暦をお祝いさせていただいたことはいままで一度もありません。

私は、昭和40年生まれ、干支でいえば「乙巳（きのとのみ）」です。今までの私の感覚では干支と言えば「十二支（子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥）（ね、うし、とら、う、たつ、み、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、い）」しか思い浮かびませんでした。本来、中国では、「十二支」とは、天文学から考え出されたもののようで、1から12を意味するようです。年賀状などには「十二支」は書いたりしましたが、「十干」の部分は、なかなか書くことはありません。

「十干」は「甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸（きのえ、きのと、ひのえ、ひのと、つちのえ、つちのと、かのえ、かのと、みずのえ、みずのと）」で、本来、植物の成長を表しているそうです。

余談です。知っているかたもいらっしゃると思いますが、日本では「十干十二支」の干（かん）と支（し）の組み合わせで「干支（えと）」と呼んでいます。本来、「えと」とは「十干」において「きのえ、きのと、ひのえ、ひのと・・・」と陽陰に応じて「え」と「と」の音が入ることに由来するそうです。今回、この年になってはじめて知りました。勉強させてもらいました。

あと一つ余談です。阪神ファンの方は知ってくれているであろうネタを一つ。阪神タイガースの本拠地と言えば「甲子園球場」。「甲子園球場」が完成した1924年は「甲子（きのえのね）」の年にあたるそうです。「甲」と「子」は十干でも十二支でもはじめての文字で、昔から大変良い年と信じられていて、陰陽五行説なども影響し、縁起が良いということで「甲子園」と命名されたそうです。ちなみに私は阪神ファンではございませんが。次回の「甲子（きのえのね）の年」は2044年だそうです。良い年になりますように。

話を「還暦」に戻します。私が今まで感じた「還暦」というイメージですが、昔とは全然変わりました。私が小学生のころ、私のおじいちゃんが還暦を迎えました。その頃のことは結構覚えていて、おじいちゃんが、本当に「年のいったおじいさん」いわゆる昔話に出てくるようなおじいさんに感じました。その後、私が28歳の時、私の父

が還暦を迎えました。その時は、おじいちゃんの還暦の時と違って、「60歳って案外若いやん」って感じました。そして今、自分が「還暦」と言われる年になり、「60歳ってまだまだ若いで！」って感じです。さすがに体のところどころにガタがきており、病院やお医者さんにお世話になっていますが。精神的には「まだまだこれから」と言い聞かせています。時代背景などもあるかもしれませんが、自分がその年齢に近づくにつれて「若さ」を感じたのは、自分の「願望」だったのかもしれません。

あと、忘れてはならないことは、男性の場合、「還暦」と「厄年」とが重なるということです。地域によっては女性も・・・という地域もあるようですが。最初にお話しさせていただいたウィキペディアには「厄払い儀礼を行う場合もある。」と書いてあります。まさしく、「厄年」の厄払いのことでしょう。私もこの11日に、地元の同年のみんなと、地元の神社で祈祷を受けました。ただ、科学的に明確な根拠がある訳でもないようですが、本厄に当たる年代は体調に変化が出やすいとも言われます。今後も体調管理には十分気を付けたいと思います。

ここからは、少し自分の人生を振り返ってみようと思います。ただ、振り返ってみても、これと言って変わった人生を歩んだ訳でもなく、人前で話できるようなスゴいエピソードや自慢できるエピソードがある訳でもありません。ごくごく普通の、ありふれた、普通の人生でした。そんな平凡な人生の中で、何点か話させていただきます。

私は今、犬を飼っています。ジャックラッセルテリアの「ふく」、コーギーの「あん」、ミニチュアシュナウザーの「らく」、またまたコーギーの「はな」と「まふ」の5匹です。すべてが保護犬です。もともとは5匹のコーギーを飼っていたのですが、年齢とともに次々と虹の橋を渡っていき、最後のコーギーが亡くなったとき、立ち直れないぐらいにショックを受けました。そんなときに、保護犬の団体と知り合う機会があり、保護犬「ふく」の里親になりました。その後、過酷な時期を過ごしてきた保護犬たちと触れ合うことで、気がつけば、5匹の保護犬の里親になってしまいました。今まで相当大変な経験をしてきたたくさんの保護犬たちが、今も多くの里親を待っています。皆さんの中に、もし、保護犬のことが気になる、里親になりたい、という思いのある方がいらっしゃいましたら、一度相談してください。

次に、転職について話させていただきます。前にも話させていただいたことがあると思いますが、私は、若いころ建設業についていました。その頃は今と違って、繁忙期には「徹夜あり・休みなし」が当たり前の状態でした。正月休みからゴールデンウィークまで休みなしという年もありました。当時担当した現場を通るたびに、「この時は徹夜続きやったなあ」とか「当時、下請けさんとよく飲みに行ってたなあ」とか、いろんなことを思い出します。今では「働き方改革」で考えられないことですが。現在は高齢者福祉に関わる仕事をしています。前職の仕事とは180度変わりました。福祉・介護の仕事はサービス業です。自分の休みも不定期です。入居者の急変時や、建物・設備に関わることで夜間の呼び出しがあったりもします。精神的にも肉体的にも結構大変です。それでも、すでに転職してから23年になり、転職してからの方が長くなりました。皆さんの中に、福祉・介護でお困りの方、いつでもご相談ください。

今までも、これからも、不規則になりがちな仕事を続けていられるのは、今まで巡り合ったすべての人達、支えてくれた職員さんや家族のおかげだと感謝しています。特に家族にはいろいろと迷惑をかけてきました。今、なんとか無事に還暦を迎えられ、この場でこのように話ができるのも家族が支えてくれたからこそだと感謝しています。これからも、体が続く限り、ボチボチ「前進・向上」していきたいと思います。

ちなみに、今年の私の抱負ですが、「感謝する」ことです。

自分に関わる全てのことに「感謝」して、「あと3回」って言ったらあつかましいですが、せめてあと2回は「年男（巳年）」を迎えられたら有り難いです。

皆さん、これからもよろしくお願いします。

